

第1回 東北地方新広域道路交通ビジョン等の検討に係る有識者会議

概 要

1. 日 時

平成30年10月31日(水) 13時00分～14時40分

2. 場 所

仙台合同庁舎B棟 13階 水災害予報センター

3. 議 事

(1) 会議の設立について

- ・設立趣意、規約説明
- ・委員長選出

(2) 東北地方新広域道路交通ビジョン(素案)について

(3) 今後の予定について

4. 議事概要

○有識者会議委員長として、秋田大学浜岡教授が選出された。

○ビジョン素案について、以下の助言を頂いた。

- ・ビジョンの目指すターゲットを明確にする指標を検討するのもいいのでは。
- ・日本海太平洋の2面活用は重要。ネットワーク上の課題を整理。
- ・道路が繋がったあと、これから道路をどうしていくべきか整理。
- ・空港～復興祈念公園への接続は強化していくべき。
- ・広域観光ルートの形成には、路線指定だけでなく統一した標識の整備や、車窓からの景観形成など、利用の観点も必要。
- ・国内のグリーンウェーブの取組事例を参考に、同様の取組が出来ないか検討。

○重要物流道路制度について以下の意見を頂いた。

- ・自動車輸送のシェアは海上コンテナよりも国内物流の方が多い。特車申請に2～3ヶ月を要していることもあり、対象車両の拡大を検討して欲しい。



協議会の様子